

タイトル「2021年度 人間学部」、フォルダ「大学 人間-人間福祉学科」
シラバスの詳細は以下となります。

科目名	社会福祉の原理と政策 I		
英文科目名		他学部他学科履修可否	○
担当教員	湯浅典人		
対象学年	1年,2年,3年,4年	クラス	1
講義室		開講学期	前期
曜日・時限	木 2	単位区分	必
授業形態	講義	単位数	2
キャリア該当科目			
備考			
ディプロマポリシー	1. 社会的課題とりわけ人権にかかわる課題への洞察力や、対人援助能力などを活かして、社会福祉に関連する課題を解決することができる能力を獲得する。		
授業の目的・到達目標	<p>【授業の目的】 社会福祉の原理、社会福祉の思想・哲学、理論について理解する、そして、社会福祉の歴史的展開の過程と社会福祉の理論を踏まえ、欧米との比較によって日本の社会福祉の特性を理解し、また社会問題と社会構造の関係の視点から、現代の社会問題を理解できるようになることである。</p> <p>【到達目標】 1.社会福祉の原理をめぐる思想・哲学と理論について理解できるようになる。 2.社会福祉の歴史的展開の過程と社会福祉の理論を踏まえ、欧米との比較によって日本の社会福祉の特性を理解できるようになる。 3.社会問題と社会構造の関係の視点から、現代の社会問題を理解できるようになる。</p>		
授業概要	<p>[01] オリエンテーション/社会福祉の原理 [02] 社会福祉の歴史(1)社会福祉の歴史を学ぶ視点 [03] 社会福祉の歴史(2)欧米の社会福祉の歴史的展開 (その1) [04] 社会福祉の歴史(3)欧米の社会福祉の歴史的展開 (その2) [05] 社会福祉の歴史(4)欧米の社会福祉の歴史的展開 (その3) [06] 社会福祉の歴史(5)日本の社会福祉の歴史的展開 (その1) [07] 社会福祉の歴史(6)日本の社会福祉の歴史的展開 (その2) [08] 社会福祉の歴史(7)日本の社会福祉の歴史的展開 (その3) [09] 社会福祉の歴史(8)日本の社会福祉の歴史的展開 (その4) [10] 社会福祉の歴史(9)日本の社会福祉の歴史的展開 (その5) [11] 社会福祉の思想・哲学 [12] 社会福祉の理論 [13] 社会福祉の論点、対象とニーズ [14] 社会問題と社会構造(1)現代における社会問題 [15] 社会問題と社会構造(2)社会問題の構造的背景、まとめ</p>		
学習演題 (予習・復習)	<p>・予習として、各回の授業で教科書の以下のページを読んで、内容を整理してくること。(各90分程度)</p> <p>[01] 序章 社会福祉の原理 (pp.1-14) [02] 第1章 社会福祉の歴史 第1節 社会福祉の歴史を学ぶ視点 (pp.16-21) [03] 第1章 社会福祉の歴史 第2節 欧米の社会福祉の歴史的展開 (pp.22-33) [04] 第1章 社会福祉の歴史 第2節 欧米の社会福祉の歴史的展開 (pp.22-33) [05] 第1章 社会福祉の歴史 第2節 欧米の社会福祉の歴史的展開 (pp.22-33) [06] 第1章 社会福祉の歴史 第3節 日本の社会福祉の歴史的展開 (pp.34-45) [07] 第1章 社会福祉の歴史 第3節 日本の社会福祉の歴史的展開 (pp.34-45) [08] 第1章 社会福祉の歴史 第3節 日本の社会福祉の歴史的展開 (pp.34-45) [09] 第1章 社会福祉の歴史 第3節 日本の社会福祉の歴史的展開 (pp.34-45) [10] 第1章 社会福祉の歴史 第3節 日本の社会福祉の歴史的展開 (pp.34-45) [11] 第2章 社会福祉の思想・哲学・理論 第1節 社会福祉の思想・哲学 (pp.47-59) [12] 第2章 社会福祉の思想・哲学・理論 第2節 社会福祉の理論 (pp.60-69) [13] 第2章 社会福祉の思想・哲学・理論 第3節 社会福祉の論点 第4節 社会福祉の対象とニーズ (pp.70-88) [14] 第3章 社会問題と社会構造 第2節 現代における社会問題 (pp.89-99) [15] 第3章 社会問題と社会構造 第2節 社会問題の構造的背景 (pp.100-108)</p> <p>・復習として、その日のキーワードを整理し、まとめておくこと。(各90分程度)</p>		
授業方法	<p>講義形式。 講義時に資料・プリントを配布する。 授業の最後にミニ・レポート(リアクション・ペーパー)の提出を求め、その結果を次回の授業で学生にフィードバックする。 ミニ・レポート、授業内での質問・応答などによって、社会福祉に関する課題を見つけ出し、それを解決するための方法を考えるPBL(課題解決型学習)を促進する。</p>		
成績評価の基準	<p>課題(90%)、ミニ・レポート(リアクション・ペーパー)の内容(10%)から評価する。 課題では、社会福祉の原理をめぐる思想・哲学と理論、日本の社会福祉の特性、現代の社会問題についての理解度を問う。 ミニ・レポート(リアクション・ペーパー)による質問については、次回の授業の冒頭でコメントして学生にフィードバックする。</p>		
教科書	<p>日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集(2021)『社会福祉の原理と政策』中央法規 ISBN978-4-8058-8234-4</p>		

	この教科書は後期科目「社会福祉の原理と政策Ⅱ」でも引き続き使用する。
参考書	授業内で随時紹介する。
実務経験のある教員による授業	
実務経験の内容	
実務経験の当該科目への活用	